

# ノーベル賞科学分野と 日本人受賞者

ノーベル賞は1901年に授与が始まった世界的な賞です。特に物理学賞・化学賞・医学生理学賞受賞は、科学分野における最大級の荣誉とされています。

日本からはこの3つの賞に、これまで16人が選ばれています。この16人の業績を当館所蔵資料から紹介します。

## ●ノーベル賞科学分野の受賞者を知る

	請求記号	資料コード
「ノーベル賞の科学 21世紀の知を読みとく」 矢沢サイエンスオフィス／編著 技術評論社 2009	・物理学賞編 ・化学賞編 ・生理学医学賞編 377.7/Y67	1108871482 1108638139 1108871490
「ノーベル賞受賞者人物事典 物理学賞・化学賞」 東京書籍 2010	420.33/To46	1108669621
「ノーベル賞受賞者業績事典 新訂第3版 全部門855人」 ノーベル賞人名事典編集委員会／編 日外アソシエーツ 2013	280.33/N91	1110099783
「ノーベル賞でたどる物理の歴史」 小山 慶太／著 丸善出版 2013	420.2/Ko97	1110335492
「ノーベル賞110年の全記録 日本の受賞科学者全15人を完全紹介」ニュートンプレス 2011	377.7/N91	1108938372
「日本の歴代ノーベル賞」 高橋 繁行／著 アスキー・メディアワークス 2009	S/402.10/Ta33	1108842244
「4つのノーベル賞 発想の源泉・努力の軌跡」NHK取材班／著 日本放送出版協会 2009	407/N71	1108597814

## ●物理学賞 湯川秀樹氏 1949年/朝永振一郎氏 1965年/江崎玲於奈氏 1973年/ 7名 小柴昌俊氏 2002年/小林誠氏・益川敏英氏・南部陽一郎氏 2008年

	請求記号	資料コード
「新編 素粒子の世界を拓く 湯川・朝永から南部・小林・益川へ」 湯川・朝永生誕百年企画展委員会／編集 佐藤 文隆／監修 京都大学学術出版会 2008	412.3/Y97	1108493436
「破られた対称性 素粒子と宇宙の法則」 佐藤 文隆／著 PHP 研究所 2009	S/429.6/Sa85	1108610039
「理論物理学を語る」 湯川 秀樹／著 江沢 洋／編 日本評論社 1997	421/Y97	1110149448
「場の理論のはなし 音の場から電磁場まで〔理論物理学を語る 続〕」 湯川 秀樹・鈴木 坦・江沢 洋／著 日本評論社 2010	421.3/Y97	1108650811
「「湯川秀樹物理講義」を読む」 湯川 秀樹／著 小沼 通二／監修 講談社 2007	420/Y97	1108515782
「湯川秀樹日記 昭和九年：中間子論への道」 湯川 秀樹／著 小沼通二／編 朝日新聞社 2007	289.1/Y97	1108531839
「物理学とは何だろうか」 上・下 朝永 振一郎／著 岩波書店 1979	S/420.4/To62/1 S/420.4/To62/2	1102640347 1102640354
「スピンはめぐる 成熟期の量子力学」 朝永 振一郎／著 中央公論社 1986	429/To	1101089264
「量子力学と私」 朝永 振一郎／著 江沢 洋／編 岩波書店 1997	I/429.1/To62	1102681200
「創造性への対話 江崎玲於奈対談集」 江崎 玲於奈／著 中央公論社 1974	404/E	1100936697
「トンネルの長い旅路」 江崎 玲於奈／著 講談社 1974	420.4/E71	1103429799
「サイエンスの進歩が意味するもの」 江崎 玲於奈／著 同志社／編 同志社大学出版部 1994	081/N/14	1101363180
「ニュートリノ天体物理学入門 知られざる宇宙の姿を透視する」 小柴 昌俊／著 講談社 2002	S/440.12/Ko84	1107056929
「ようこそニュートリノ天体物理学へ」 小柴 昌俊／著 海鳴社 2002	S/440.12/Ko84	1107042259
「ニュートリノの夢」 小柴 昌俊／著 岩波書店 2010	S/429.6/Ko84	1108868926
「ニュートリノ論争はいかにして解決したか “太陽ニュートリノ問題”から物質の究極へ」 桜井 邦朋／著 講談社 2010	429.6/Sa47	1108647684
「ニュートリノでわかる宇宙・素粒子の謎」 鈴木 厚人／著 集英社 2013	S/429.6/Su96	1110331160
「消えた反物質 素粒子物理が解く宇宙進化の謎」 小林 誠／著 講談社 1997	S/429.6/Ko12	1108487834
「いっしょに考えてみようや ノーベル物理学賞のひらめき」 小林 誠・益川 敏英／著 朝日新聞出版 2009	429.6/Ko12	1108876051
「素粒子はおもしろい」 益川 敏英／著 岩波書店 2011	S/429.6/Ma67	1108948850
「「大発見」の思考法 iPS細胞 vs. 素粒子」 山中 伸弥・益川 敏英／著 文藝春秋 2011	S/404/Y34	1108673789
「南部陽一郎素粒子論の発展」 南部 陽一郎／著 江沢 洋／編 岩波書店 2009	429.6/N48	1108824309
「素粒子の宴(新装版)」 南部 陽一郎・H.D. ポリツァー／対話 工作舎 2008	429.6/N48	1108499987
「宇宙と素粒子のなりたち」 糸山 浩司・南部 陽一郎／他著 京都大学学術出版会 2013	429.6/U25	1108973973

## ●化学賞

福井謙一氏 1986年/白川英樹氏 2000年/野依良治氏 2001年/

7名 田中耕一氏 2002年/下村脩氏 2008年/鈴木章氏・根岸英一氏 2010年

	請求記号	資料コード
「化学と私 ノーベル賞科学者 福井謙一」福井 謙一／著 山辺 時雄／編 化学同人 1982	430/F	1101089595
「化学反応と電子の軌道」福井 謙一／著 丸善 1983	431/F	1101090551
「化学に魅せられて」白川 英樹／著 岩波書店 2001	S/578.04/Sh83	1105955809
「白川英樹博士と導電性高分子」赤木 和夫・田中 一義／編 化学同人 2002	578/A29	1106933276
「学問と創造 ノーベル賞化学者 野依良治博士」大島幸一郎・北村雅人／編 化学同人 2002	434/O77	1106975871
「研究はみずみずしく ノーベル化学賞の言葉」野依 良治／著 名古屋大学出版会 2002	434/N97	1107048934
「事実は真実の敵なり」野依 良治／著 日本経済新聞出版社 2011	289.1/N97	1108707520
「ノーベル賞の質量分析法で病気を診る」清水 章／著 岩波書店 2003	492.17/Sh49	1108143304
「生涯最高の失敗」田中 耕一／著 朝日新聞社 2003	464.2/Ta84	1108037431
「光るクラゲがノーベル賞をとった理由(わけ) 蛍光タンパク質 GFP の発見物語」 石浦 章一／監修 生化学若い研究者の会／編著 日本評論社 2009	431.54/Se17	1108590736
「クラゲの光に魅せられて ノーベル化学賞の原点」下村 脩／著 朝日新聞出版 2009	431.54/Sh53	1108846146
「クラゲに学ぶ ノーベル賞への道」下村 脩／著 長崎文献社 2010	289.1/Sh53	1108927151
「クロスカップリング反応 基礎と産業応用」鈴木 章／他著 シーエムシー出版 2010	434/Ku77	1108662329
「鈴木章ノーベル化学賞への道」北海道大学 CoSTEP／著 北海道大学出版会 2011	434/H82	1108668805
「世界を変えた化学反応 鈴木章とノーベル賞」 鈴木 章／監修 北海道新聞社／編著 北海道新聞社 2011	434/H82	1108744754
「夢を持ち続けよう! ノーベル賞根岸英一のメッセージ」根岸英一／著 共同通信社 2010	289.1/N62	1110147764

## ●医学生理学賞

2名 利根川進氏 1987年/山中伸弥氏 2012年

	請求記号	資料コード
「精神と物質 分子生物学はどこまで生命の謎を解けるか」 立花 隆・利根川 進／著 文芸春秋 1990	46/34/1	1106748765
「私の脳科学講義」利根川 進／著 岩波書店 2001	S/491.37/To63	1105993479
「脳の中身が見えてきた」甘利 俊一・伊藤 正男・利根川 進／著 岩波書店 2001	491.37/A43	1108231521
「山中 iPS 細胞・ノーベル賞受賞論文を読もう 山中 iPS 2つの論文(マウスとヒト)の 英和対訳と解説及び将来の実用化展望」山中 伸弥／著 一灯舎 2012	491.11/Y34	1110084280
「素顔の山中伸弥 記者が追った 2500 日」毎日新聞科学環境部／著 ナカニシヤ出版 2013	491.11/Ma31	1110335526
「夢を実現する発想法 iPS細胞×はやぶさ」川口 淳一郎・山中 伸弥／著 致知出版社 2013	289.1/Y34	1110093208
「iPS細胞の世界 未来を拓く最先端生命科学」 山中 伸弥／監修 京都大学 iPS 細胞研究所／編著 日刊工業新聞社 2013	491.11/Ky6	1110333398

## ●受賞者はどのように決まるのか?

	請求記号	資料コード
「ノーベル賞—その栄光と真実 科学における受賞者はいかにして決められたか」 ISTVÁN HARG ITTAI／著 阿部 剛久／訳 森北出版 2007	402.8/H32	1108530773
「ノーベル賞はこうして決まる 選考者が語る自然科学三賞の真実」 アーリング・ノルビ／著 千葉 喜久枝／訳 創元社 2011	377.7/N96	1108768217
「知っていそうで知らないノーベル賞の話」北尾 利夫／著 平凡社 2011	S/377.7/Ki71	1110071410

## ★ ノーベル賞科学分野の受賞者と京都

16人の中には、京都にゆかりのある方も少なくありません。受賞者と京都とのかかわりを紹介します。

- ・湯川秀樹氏 京都帝国大学卒・京都大学名誉教授
- ・朝永振一郎氏 京都帝国大学卒(湯川氏と同期)
- ・江崎玲於奈氏 旧制第三高校(京都大学の前身)卒
- ・小林誠氏と益川敏英氏 2人が京都大学助手だった時に発表した理論がノーベル賞を受賞
- ・福井謙一氏 京都帝国大学卒・京都大学名誉教授、京都工芸繊維大学名誉教授(元学長)
- ・野依良治氏 京都大学・大学院卒、同大学元助手
- ・田中耕一氏 島津製作所(京都市)での研究開発によってノーベル賞を受賞
- ・下村脩氏 福知山市生まれ
- ・利根川進氏 京都大学卒
- ・山中伸弥氏 京都大学 iPS 細胞研究所所長

〒606-8343 京都市左京区岡崎成勝寺町9 TEL(075)762-4655 <http://www.library.pref.kyoto.jp/>

開館時間 火～金曜日：9時30分～19時、土・日・祝日：9時30分～17時

休館日 月曜日(祝日及び振替休日は開館、翌日が休館)・毎月第4木曜日・年末年始・特別整理期間